

## 資料 6

別記様式（第7条関係）

記者会見連絡票

所属部署（生涯学習課）

タイトル
第11回 国際太鼓フェスティバル
概要（発表内容を簡単に記入してください。）
<p>国際太鼓フェスティバルは、平成19年度からさくら市教育委員会が主催で、地元太鼓チームを生かした音楽イベントによって演奏団体の相互交流と技術の高揚、世界の太鼓や文化を知ることなどを目的としたもの。市内外からの注目度も高く、さくら市に定着した。</p> <p>過去にゲストチームとして太鼓芸能集団鼓童、日本を代表する女性太鼓チーム炎太鼓、三宅太鼓、八丈太鼓が出演。今回、愛知県奥三河を拠点に活躍するプロ太鼓集団志多らと、ちんどんバンド☆ざくろを含む計4チームが出演する。</p> <p>第11回 国際太鼓フェスティバルの日時は1月8日(月・祝)午後2時から、会場は氏家公民館。入場は先着600名で一般500円、高校生以下は無料。</p>
内容（発表内容のポイントを記入してください。別紙資料でも可能。）
<p>毎年好評で、今やさくら市を代表する音楽イベントとなった国際太鼓フェスティバル。第11回目を迎える今回は、ゲストに愛知県奥三河を拠点に活躍するプロ太鼓集団志多らと、音大出身の女性4人によるちんどんバンド☆ざくろ。この他、地元さくら市の和太鼓団体である喜連川公方太鼓とジャンベを中心にしたアフリカンバンドも出演。</p> <p>志多らは愛知県の国重要無形民俗文化財「花祭り」に毎年奉納演奏を行う傍ら、アメリカツアーを成功させるなど、豪快な和太鼓演奏と時には鐘を打ち鳴らしながら激しく、時には鈴の音に乗って繊細な踊りも加えた舞台で国内外の人々を魅了させています。</p> <p>ちんどんバンド☆ざくろは、音大出身のメンバーがゴロス、クラリネット、アコーディオン、スーザフォンを手に華やかな着物に身を包んだ賑やかな四人組。なつかしの昭和歌謡・オールディーズのカバーからオリジナル曲までをちんどんサウンドで歌い演奏。新春の雰囲気満点で楽しめます。</p> <p>地元さくら市の喜連川公方太鼓は、志多らと同じく東京国際和太鼓コンテストで最優秀賞を受賞した実力を持つ和太鼓チーム。もう1つが、ギニアの伝統のジャンベを含んだ太鼓、唄、踊りで真冬のさくら市を一気に赤道直下の世界にする地元アフリカンバンド。このように、国際にふさわしい打楽器の祭典。入場は先着600名で一般500円、高校生以下は無料。</p>
本件に関する報道機関からのお問い合わせ先
さくら市教育委員会生涯学習課 電話 028-686-6621

※ 1案件ごと1枚作成してください。